

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8239
担当部課名	経済部	農政	課	農業振興 班
事務事業名	営農センター助成事業(実験ほ場整備事業補助金)		事業コード	31510

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	立地特性を生かした産業の振興をめざします	事業開始年度
基本施策名	第5節	都市農業の振興	年度
施策名	第1施策	安定した農業経営の確立	

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
日々進歩する施肥技術・栽培技術等の調査研究のためパイロット的に実施し、成果に応じて技術の一般化を目指す。		市内農家	
		対象数	
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
生分解性マルチの導入により環境にやさしさと、農作業の省力化を図る。<事業費 150,000円> さがみ長寿いもの優良種子を導入し、作付けの拡大を図る。<事業費 300,000円> <合計 450,000円> *補助率は、1/3		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
	計画年次	年度~	年度

4 評価指標

指標名			
指標式			
指標設定の意図			

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標			a	b		
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	130	280	150	150	450
	人員・時間数	30	30	30	30	30
	人件費	125	125	125	125	125
	その他経費					
	合計	255	405	275	275	575
特定財源						

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 =
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%>)	

$\frac{a}{b} \times 100 =$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
----------------------------	----------------------------	----------------------------

理由： 結果を見て導入する人が増えているから。

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A : 適応している	理由： 日々進歩する技術に対して、内容を精査し、意見交換を行いながら行っているため。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価 A ▼	A : 妥当である	理由： 限られた予算の中で、技術が広く普及された点では妥当と考える。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価 B ▼	A : 代替の可能性ない	理由：
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価 A ▼	A : 満足できる	理由： 新たな技術によって出来た生産物を、市民に提供しているため。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 A ▼	A : 有効である	理由：
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ある</p> <p><input type="checkbox"/> ない</p> <p>説明： 年を重ねるごとに技術の幅が増えることが予想されるため。</p>	
	<p>コスト改善余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明： 現状が限られた予算で行っているため。</p>	

7 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較	<p>説明</p> <p>日々進歩する技術に対して、営農活動を行いながら一気に転換することが不可能な状況の中で、実験的に一部に取り入れてもらうことで成果を見ながら徐々に転換を図れる。また、一部に導入することによって費用が抑えられる。結果、その生産物を通じて市民も満足を得られる</p>
	今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点